土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　一級河川 太田川水系榎川支川11 外 砂防工事に伴う全体計画書作成業務

事業名 または 工事名

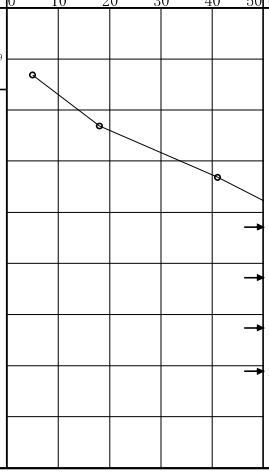
調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	Bor.No.7	**調査位置**	広島県江田島市江田島町小用１丁目			**北緯**	34° 14′ 53.5243″
発注機関	広島県西部建設事務所			**調査期間**	2020年 9月 29日 ～ 2020年 9月 29日	**東経**	132° 29′ 12.2579″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**		**ボーリング責任者**	
孔口標高	T.P. 43.58m	**角度**	180° 上下 90° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 21°	**使用機種**	
総削孔長	7.00m							**試錐機**	東邦DO-D
								エンジン	ヤンマー TF-90M	**ポンプ**	東邦BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
1	42.13	1.45		礫混じり砂		褐	rd2		新生代第四紀	粗粒砂を主体とし、最大Φ7mm程度の礫を含む。GL-1.0mまで木根を混入する。GL-0.2mまで黒色の腐葉土。	09/29 1.60
2	40.58	3.00		花崗岩強風化土		淡褐			中生代白亜紀	粗粒花崗岩の強風化土（砂質土）。土砂状コア。指圧で容易に崩せ、マサ状になる。【DL級】	
3	39.58	4.00		花崗岩強風化土						粗粒花崗岩の強風化土（砂質土）。棒状コア。指圧によって崩せ、マサ状になる。上層よりも締まっている。【DM級】	
4	36.58	7.00		強風化花崗岩						粗粒花崗岩の強風化部（軟岩I）。棒状コア。ハンマーの軽打で崩せ、マサ状になる。岩芯まで風化が進んでいるものの、岩組織は明瞭である。【DH級】	
5											
6											
7											
8											

標準貫入試験

深度－N値図



N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
5	1.15	2	1	2	5/300		
18	2.15	6	6	6	18/300		
41	3.15	13	13	15	41/300		
60	4.15	16	18	16/50	50/250	250	
65	5.15	18	24	8/30	50/230	230	
79	6.15	19	31/90		50/190	190	
167	7.05	50/90			50/90	90	

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
					9/29